





教職員紹介

新任者

教員 昭和三十二年四月一日付就任

中田 一 教授



情報科学専攻担当  
昭和三十二年京都帝国大学理学部卒業  
前北海道大学理学部教授  
六十三歳

三好 宏 一 教授



経済学担当

昭和三十六年北海道大学経済学部卒業  
前北海道教育大学教授  
六十三歳

山崎 正男 教授



民法総論担当  
昭和三十二年東北帝国大学法学部卒業  
前北海道大学法学部教授  
六十三歳

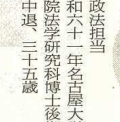
伊藤 知義 助教授



法学担当

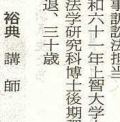
昭和三十七年北海道大学大学院学術研究科博士課程中退  
三十一歳

白藤 博行 助教授



行政法担当  
昭和三十二年名古屋大学大学院法学研究科博士後期課程中退  
三十五歳

原 強 助教授



民事訴訟法担当  
昭和三十二年北海道大学大学院法学研究科博士後期課程中退  
三十三歳

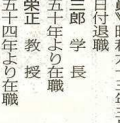
昭和三十七年三月一日付就任

稲田 康宏



昭和三十七年三月一日付就任  
昭和三十七年三月一日付就任  
昭和三十七年三月一日付就任

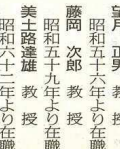
退職者



昭和三十七年三月一日付退職  
昭和三十七年三月一日付退職  
昭和三十七年三月一日付退職

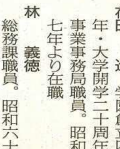
昭和三十七年より在職  
岡崎長一郎 教授

昭和三十七年より在職  
渡邊 明 教授



昭和三十七年より在職  
望月 正男 教授

昭和三十七年より在職  
藤岡 次郎 教授



昭和三十七年より在職  
林 義徳 教授

春の叙勲に輝く

本学関係者三氏

勲二等瑞宝章受章



足羽進三郎氏

春の叙勲で、本学前学長足羽進三郎氏が勲二等瑞宝章を受章されました。先生は、昭和三十二年北海道大学名譽教授、五十二年、五十六年札幌学院大学学長、五十七年札幌学院大学学長(大学名の変更による)、本年三月まで学長を務められました。

勲四等瑞宝章受章



藤井 義勝氏

春の叙勲で、本学園評議員で、後援会会長の藤井義勝氏が、勲四等瑞宝章を受章されました。先生は、昭和三十二年、高橋青年学校卒業、現在株式会社藤井氏代表取締役社長、全国共同住宅協会の会長、札幌商工会議所常務委員、北海道不動産公正取引協議会会長、札幌労働裁判

黄綬褒章受章



本間 英明氏

春の叙勲で、本学園理事で、文泉会(同窓会)会長

記念事業資金

寄附者の方名

(父会会(同窓生関係))

- 谷間俊彦、田中朝彦、高見祐司、平位敬二、福井豊、横川、大西智、佐藤成生、石塚隆、那須司、久保田秀生、遠藤茂樹、川村成弘、江良敦有、三、金森和子、西田栄、森永大、川上正弘

- 林修、白坂東洋、佐藤順博、西井勝明、中文雄、田中新一、深田義隆、安田三郎、水間博美、藤丸光一、毛利吉宏、近藤聖仁、山田富雄、岡崎昌一、高橋一郎、瀧野慶夫、関根雅敏、谷内栄、酒巻秋夫、佐々木正雄、小松純人、高橋誠一、高橋俊美、高澤貞治、山下良夫、野口洋子、山本邦彦、山崎武司、下久和、国富祐一、菊地功、近藤昭夫、西本誠、佐藤真、永井昭夫、大崎正勝、渡辺繁生、藤野喜久男、高橋祐三、佐藤隆、寺地光男、高橋良生、前田勝子、原田本宮武正男、高野武夫、小野寺喜市、中野英夫、渡辺俊明、須坂祐治、小野兼次、渡辺三、伊藤和良、新田栄三郎、米倉豊志、外山賢郎、佐々木憲吉、吉田直正、佐藤祐、安藤隆、熊谷啓造、村岡澄子、柏崎雅、打矢静司

- 札幌学院大学、大崎健一、山本和民、阿部幸雄、横野明彦、久保田誠治、斎藤寿文、郷信一、高橋武晴、高橋賢充、市川茂野、白根一

- (学生会)
- 越智周治、田所利一、野村安幸、山崎一、高橋寛次郎、五十嵐春男、鈴木敬博、磯山本、瀧野慶夫、久慈宏、大坂一史、加藤達男、井村嗣男、小坂橋猛、伊勢山實、高橋隆、寺下司、斎藤静香、中里徳美、高橋良治、藤正正、太田豊三、高橋俊美、小田実、古木山本、本城大川村一夫、岩城康博、佐藤邦雄、泉和太郎、小坂隆、松田幸男、松井弘、鉢田俊雄

- (会社等法人)
- 小林リイ、小林庸吉、山根証券、朝成水組、朝成、丸川、朝川上合、朝北海道二子、東京ビジネスサービス、日研化学

本間氏は昭和二十四年札幌学院大学経済科を卒業。現在共和コンクリート工業株式会社代表取締役、札幌商工会議所常務委員、商業活動調整協議会常務委員等を務められ、六十一年には、第三十七回国土建設週間建設大臣表彰を受賞。本学においては四十四

本学園の顧問竹内恒宏先生は、三月十九日、惜しくも永眠されました。先生は、昭和四十二年、五十二年まで第代理理事長を務められ、学園の発展に尽力されました。ここに先生の御霊の御慰霊を代表して読まれた中野先生の弔辞を取録させていただきます。先生の冥福をお祈りいたします。

去る三月十日の夜半、先生が世界に旅立った。先生は、昭和四十二年、五十二年まで第代理理事長を務められ、学園の発展に尽力されました。ここに先生の御霊の御慰霊を代表して読まれた中野先生の弔辞を取録させていただきます。先生の冥福をお祈りいたします。



竹内先生

一月にお電話した時、「心臓が痛むので寒い所に出られないので、遊びに来て下さい」といってお誘いされました。先生は、昭和四十二年、五十二年まで第代理理事長を務められ、学園の発展に尽力されました。ここに先生の御霊の御慰霊を代表して読まれた中野先生の弔辞を取録させていただきます。先生の冥福をお祈りいたします。



竹内先生

先生は、昭和四十二年、五十二年まで第代理理事長を務められ、学園の発展に尽力されました。ここに先生の御霊の御慰霊を代表して読まれた中野先生の弔辞を取録させていただきます。先生の冥福をお祈りいたします。

竹内先生 ほんとうにありがとうございます

人文学部教授 中野 徹三

私たちは一致しての提案に賛同し、以後理事、教職員文字通り心をこめて、幾多の難局を突破し、今日の学園を築きあげて参りました。先生は、昭和四十二年、五十二年まで第代理理事長を務められ、学園の発展に尽力されました。ここに先生の御霊の御慰霊を代表して読まれた中野先生の弔辞を取録させていただきます。先生の冥福をお祈りいたします。

春の叙勲で、本学前学長足羽進三郎氏が勲二等瑞宝章を受章されました。先生は、昭和三十二年北海道大学名譽教授、五十二年、五十六年札幌学院大学学長、五十七年札幌学院大学学長(大学名の変更による)、本年三月まで学長を務められました。

春の叙勲で、本学園評議員で、後援会会長の藤井義勝氏が、勲四等瑞宝章を受章されました。先生は、昭和三十二年、高橋青年学校卒業、現在株式会社藤井氏代表取締役社長、全国共同住宅協会の会長、札幌商工会議所常務委員、北海道不動産公正取引協議会会長、札幌労働裁判

春の叙勲で、本学園理事で、文泉会(同窓会)会長

本間氏は昭和二十四年札幌学院大学経済科を卒業。現在共和コンクリート工業株式会社代表取締役、札幌商工会議所常務委員、商業活動調整協議会常務委員等を務められ、六十一年には、第三十七回国土建設週間建設大臣表彰を受賞。本学においては四十四



特別講演会

720の感動

四月七日、商学部の新入生を対象に、松平康隆氏(日本バレーボール協会副会長・専務理事)を招いて、特別講演会が開かれた。



柄に合った人生をつかめ 松平康隆氏が訴え

新入生オリエンテーションで

「負けてたまるか」

これは、学生生活活性化の一〇名の学生に、東京オリンピックの銅からメシコ、銀、ミューンへの金メダルに至るまでの、バレーボール一途生きてきた人生体験を語り、いま新しいスタートを切る。当らって、札幌学院大学の学生として誇りを持ち、目標をたてて勉強し、スポーツに取り組んでほしい。大学の四年間は自分の持つ、大志のを引き出すことが可能な大切な時期である。人間としてトレーニングしない人は、生半かたで失格である。四年間、社に出る準備をする、自身自身が満足した学生生活をエンジョイした、という切れるよになつてほしい。人間には一人ひとりに役割がある。柄にもない人生を送らない。柄に合った人生を送ろう。自分で選んだ大学、ここで自分の柄、柄を見つめる努力をしていきたきたいと訴え、多くの学生の感動を呼んだ。



海外研修

ホトメステイを通じて生きた国際感覚を身につけ、世界の視野を養うことを目的に行われた英米事情海外研修も今年で五回目、十五名の学生が、引率の教員、職員とともに、二月十八日から二十三日間の行程でアメリカ合衆国リフォルニア州ディビッドのカリフォルニア大学ディビッド校で研修してきた。

右端立っているのが三上君も二カ月が過ぎようとして、自分ごとで研修旅行が一体どういふものだったのか、いまに結論は下った。英語という異国語を生活の道具として使ってきた。

英米事情を終えて

アメリカ研修旅行を終え、もう二カ月が過ぎようとして、自分ごとで研修旅行が一体どういふものだったのか、いまに結論は下った。英語という異国語を生活の道具として使ってきた。

Section titled 'SCHOOLの有り様' featuring a portrait of Shota Kudo and text about the school's future plans and financial stability.

Main body of text discussing the school's financial health, future plans, and the role of the board of directors.

Table 1: Balance Sheet (貸借対照表) showing assets and liabilities in thousands of yen.

Table 2: Income Statement (消費収支計算書) showing income and expenses in thousands of yen.

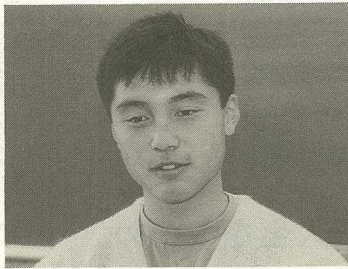
Notes and additional financial data related to the balance sheet and income statement.

Notes and additional financial data related to the income statement.

Section titled '学園将来計画の具体化と経営基盤の確立に向けて' (Towards the Concretization of the School's Future Plan and Establishment of a Sound Management Base). Includes a list of key initiatives.



# 新入生 春の気分をかたる



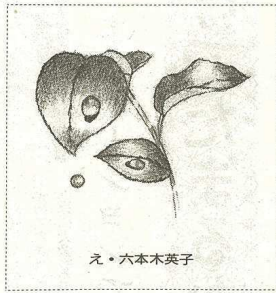
硬式野球部ピッチャー

商学部商学1年 後藤 宏敬くん

硬式野球の二部春季リーグ一本学は四勝一敗で第

## 秋季リーグも暴れます

二位の好成績を残した。初戦で、昨秋の優勝チーム道



え・六本木英子

新学期が始まって二カ月。この時期、キャンパスは大学生活を模索中の新入生で溢れている。可能性を秘めた若人たちの熱気が感じられるのもこの季節。三人の新入生に、「春の気分」を聞いてみた。

# 昭和63年度入試結果

## 志願者は前年度比一七・四%増

一九八八(昭和六十三)年このころ、昨年との比較で言わなければ実質的には、三三・一%の伸びを見せました。これを地域別に見ると、道内三五二(五四%)、道外二九八(四六%)で道外からの志願者が増えているのが目につきます。道外の中で特に伸びるのは、中部地区の八五・一%と最も高い学科学科は、商学九・九%、法律五・二%と続いています。

## 弁護士事務所を開くのが夢



司法試験コースを受講

法学部法律学1年 平田 昭弘くん

「弁護士になる、そう決まっていたんです。そして、これから二語る平田君は、法律と趣味は同じ。一生つ

一番印象に残っている思い出は、二年の秋の地区予選で、夏の甲子園から帰って来たばかりの東海大四高に勝ったこと。野球が明け暮れた高校時代。でもは違う。ウチの野球部はなごやで開放的なんです。自由な時間もあって、これなら自分についていると思え、入部しました。大学の印象は思っていたより講義が熱心な。そして先生活が熱心なにはビックリしました。今はドライヴが一番の趣味という後藤君、秋季リーグでもこの活躍してくれよう。

「講義は楽しいです。初学です。復習時間も講義の倍かかります。でもつづはいいですね。頭がリフレッシュできていいから、論理的な思考と的確な洞察を常に心がけています。高校までは暗記や計算を迫られたり、やらされ感満載。しかし人間の頭は機械なんかじゃないし、勉強は将来の夢のためにするものでしょう。」



社会人から入学

人文学部人間科学科1年 奥原 芳子さん

大学の講義は「すぐ新鮮ですね。初めて聞くことが多く、聞いていとも楽しいんです。今だからそう感じられるのかもしれない。」

「働き始めて三年経つと、仕事に慣れて業務はこなせられるようになります。でも、自分が本当に好きなことを、自分が本当にやりたいことを、自分が本当にやりたいことを、自分が本当にやりたいことを。」

「働き始めて三年経つと、仕事に慣れて業務はこなせられるようになります。でも、自分が本当に好きなことを、自分が本当にやりたいことを、自分が本当にやりたいことを。」

## 札幌学院大学昭和63年度入試結果

学科名	志願者	受験者	合格者	入学者	倍率	合格者最高点	合格者最低点
総計	1,346 (42)	1,311 (41)	507 (22)	337 (11)	2.6		
商学	1,452 (23)	1,408 (22)	493 (9)	303 (5)	2.9		
経済	489 (117)	457 (108)	191 (65)	135 (50)	2.4		
人間	201 (50)	191 (48)	125 (35)	71 (22)	1.5		
英語	712 (37)	688 (36)	376 (24)	227 (14)	1.8		
法律	188 (8)	176 (8)	126 (8)	91 (6)	1.4		
2部商	4,388 (277)	4,231 (263)	1,818 (163)	1,178 (108)	-		
商学	964 (27)	938 (27)	351 (16)	182 (5)	2.7	211	153
経済	1,217 (18)	1,184 (18)	357 (6)	172 (2)	3.3	217	163
人間	350 (76)	327 (71)	122 (41)	69 (26)	2.7	205	160
英語	156 (37)	149 (37)	101 (29)	48 (17)	1.5	208	132
法律	506 (24)	493 (23)	295 (16)	150 (6)	1.7	207	155
2部商	76 (3)	71 (3)	53 (3)	29 (1)	1.3	96	35
計	3,269 (185)	3,162 (179)	1,279 (111)	650 (57)	-		
商学	245 (9)	237 (9)	22 (1)	21 (1)	10.8	216	175
経済	88 (2)	80 (1)	12 (0)	10 (0)	6.7	209	181
人間	68 (17)	60 (13)	8 (1)	7 (1)	7.5	195	172
英語	25 (10)	22 (8)	4 (3)	3 (2)	5.5	209	170
法律	155 (8)	144 (8)	30 (3)	26 (3)	4.8	220	178
2部商	65 (1)	58 (1)	27 (1)	26 (1)	2.1	91	47
計	646 (47)	601 (40)	103 (9)	93 (8)	-		
商学	133 (6)	132 (5)	130 (5)	130 (5)	1.0	91	60
経済	147 (3)	144 (3)	124 (3)	121 (3)	1.2	91	64
人間	60 (19)	59 (19)	50 (18)	48 (18)	1.2	86	68
英語	20 (3)	20 (3)	20 (3)	20 (3)	1.0	84	62
2部商	27 (1)	27 (1)	26 (1)	24 (1)	1.0		
2部商	20 (3)	20 (3)	20 (3)	19 (3)	1.0		
計	407 (35)	402 (34)	370 (33)	362 (33)	-		
商学	4 (0)	4 (0)	4 (0)	4 (0)	-		
人間	11 (5)	11 (5)	11 (5)	11 (5)	-		
法律	51 (5)	51 (5)	51 (5)	51 (5)	-		
計	66 (10)	66 (10)	66 (10)	66 (10)	-		
社会人							
学名	志願者	受験者	合格者	入学者	倍率		
人間	7(4)	7(4)	5(4)	5(4)	1.4		

① 説明部は300点満点、2部商学科は100点満点、推薦入学は100点満点 ② ( ) は女子の内数 ③ 倍率(受験者÷合格者)

で、看護婦として働く奥原さんの毎日はとてもハードだ。講義は土曜まで毎日、仕事は水曜から金曜が、午後四時から午前時半まで。土曜・日曜は、夜中の零時から朝の九時まで、月曜は朝九時までの勤務を終えてそのまゝ講義から登校。「は体がついていかなくて……」という奥原さんだが、何が彼女を駆り立てたのだろうか。

「働き始めて三年経つと、仕事に慣れて業務はこなせられるようになります。でも、自分が本当に好きなことを、自分が本当にやりたいことを、自分が本当にやりたいことを。」